

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/



JF 高松市北浜町8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699
JF香川漁連

ハマチハンター選手権大会開催

さぬき海の幸(ハマチ・ノリ・イリコ)販売促進実行委員会では、10月11日に高松市屋島東町の「県立屋島少年自然の家」塩水プールで、「ハマチハンター選手権大会2009」を開催しました。昨年ハマチ養殖80周年を記念して開催され好評だったことから、さらなるブランドハマチの普及を図るとともに、県内外へ県産ハマチのPRを目的に行われました。



服部会長挨拶

競技は、4名1チーム(3名がハンター、1名がナビゲーター)となり、プール内に設置した4×4×1mの網生簀の中に収容したハマチを手づかみで取り上げ、その尾数・時間を競うもので、県内外の一般企業・水産高校から29チーム(116名)の選手とその応援団が駆けつけ、大いに盛り上がりしました。予選では3チームが同時に競技を行い、網生簀に5尾のハマチを収容し、5分間での捕獲尾数(全て取り上げた場合は捕獲完了時間)を競い、県漁連、宇和島水産高校教員、多度津高校教員、自衛隊香川地方協力本部、(有)華や商事、多度津高校の上位6チームが決勝へ進出しました。

決勝では、網生簀に10尾のハマチを収容し、10分間での捕獲尾数(全て取り上げた場合は捕獲完了時間)を競い、白熱した競技が展開されました。3kg前後のハマチに悪戦苦闘しながらも、捕獲できなかったチームは無く、どのチームも自ら掴み取った新鮮なハマチに大変満足していました。なお優勝は多度津高校1年海洋技術科チーム、2位は多度津高

高校海洋生産科チームで、期待の県漁連チームは3位に入賞しました。1. 2フィニッシュを決めた多度津高校は賞品を含め80匹のハマチを獲得し「学校全員でおいしく頂きます」との喜びのコメントをしてくれました。



ハマチをゲット

また、予選の前には各チームのアピールタイムがあり、県産ハマチについての想いを替え歌にしたものや自社商品を使ったハマチの食べ方など楽しいパフォーマンスが演じられました。その中でも特に、ハマチ三兄弟の替え歌を披露して会場を盛り上げた「三井物産スチール(株)」チームにはハイパフォーマンス賞が授与されました。

また、選手権大会の後には、プールの水位を落として一般者の親子を対象に「親子ハマチつかみ大会」が行われました。親子2名100組が参加し、広いプールのあちらこちらで歓声が響きわたり、県産ハマチを大いにPRできました。



親子でハマチをつかみ取り

おさかな大使通信

《岡山県知事表敬訪問》



左から濱本水産課課長・服部会長・大使(杉山)
石井岡山県知事・大使(井口)・はまうみくん

10月19日(月)に服部会長、県水産課の方と共に私達も石井岡山県知事を表敬訪問して参りました。まだ、私達香川県の真鍋県知事ともお会いしたことはありませんが、一足早く石井岡山県知事にお会いすることができました。岡山県に向かう車の中では、緊張のあまり口はカラカラ、心臓はドキドキ、顔はピクピク引きつっているという状況の中、岡山に上陸致しました。そして、石井県知事のさりげない優しさに癒されつつも、岡山県の代表!というオーラを感じながら、お持ちさせていただいた香川県産ハマチ・イリコについてPRさせていただきました。10月25日(日)からさっそく岡山県でのフェアを開催するので、岡山県の皆様にもぜひ香川県の海の幸を知っていただき、ご賞味いただきたいと思います。

《県内フェア始まりました!》



10月16日(金)より県内でのフェアが坂出サティをスタートに始まりました。ハマチの試食販売では「脂ののっておいしい!」と大好評で多くの方にご購入頂く事ができました。今後も旬を迎えたハマチのPRに様々な店舗でフェアを開催しますので、1人でも多くの方に安心安全でおいしい香川県産ハマチを味わっていただきたいと思います。

のり採苗終了

平成21年度の本会ノリ人工採苗が多度津のり種苗センターで9月20日より開始され、約6万反を採苗し10月21日に終了した。

今年も海水温は平年と比較してやや高めに経過したが、台風18号以降は平年並みに落ち着き順調に推移した。栄養塩については少ない状態が続いており今後については心配されるところだが、今漁期のノリの豊作に心より期待したい。



採苗風景

主な行事予定 (11/1~11/30)

- 11月7日 京浜地域キャラバン・量販店フェア
- 8日 〃
- 9日 漁連理事会
- 10日 香川ブランドハマチ内覧会
- 27日 漁協創立60周年記念香川大会





さぬき特産イリコの新しい食べ方 **大募集**

我が家のイリコ料理コンテスト

県産イリコの消費拡大と食材としての価値を高めるため、新鮮で普及性のある家庭向け調理アイデアを、ご提案下さい。

イリコ ミニ講座

○イリコとは、カタクチイワシをゆでて干した「煮干」のことです。大きさにより、「大羽(8cm以上)」、「中羽(6~8cm)」、「小羽(4~6cm)」、「カエリ(3~4cm)」、「チリメン(1~3cm)」などに分けられます。県内では、観音寺市の沖約10キロに浮かぶ、伊吹島周辺の海域が漁場として有名です。
○イリコ飯とは、香川県の郷土料理の一つで、イリコ本体を用いたご飯料理です。鮮魚よりも保存がきいたことから、海沿いだけでなく、山間部でも広く食べられてきました。



【テーマ1】イリコメニュー*ご飯料理以外

部 門
2部門(学生の部、一般の部)

応募資格
県内在住および県内の企業や学校等に
通勤・通学している満15歳以上の方
(中学生、特別支援学校中学生生徒は除く)

【テーマ2】創作イリコ飯

部 門
特に部門は設けません。

応募資格
県内在住および県内の企業や学校等に
通勤・通学している方

主な料理 の条件

●香川県産イリコ(カエリ、小羽、中羽、大羽のみ、チリメンは対象外)を使用していること。ただし、だしのみ使用は不可とします。
○1時間以内で調理が終了すること。
(ただし、テーマ2の場合、炊飯時間は除く)
○【テーマ1】は、材料費が4人分で1,200円以内であること。
○【テーマ2】は、各家庭において身近に手に入る食材を使用するとともに、新たな発想を取り入れた、創造性と普及性の高いご飯料理であること。

応募方法と 応募点数

○専用の応募用紙(裏面)に料理タイトル・レシピを記入し、料理写真(イラスト不可、不鮮明な場合は、審査の対象外となることもある)を添付・同封の上、応募期間中に以下の★コンテスト事務局へ送付してください。
○原則として、1人につき、各テーマ1点の応募とします。

応募期間

●平成21年10月13日(火)~12月4日(金)
締め切り(必着)

入賞作品数 と副賞等

○各部門4点以内
(優勝1点、準優勝1点、優秀賞2点) 計12点
○優勝1万円、準優勝8千円、優秀賞5千円相当の賞金又は全国共通商品券
*テーマ1入賞者には上記副賞以外に、イリコ加工品を贈呈する予定です。

審査方法 (2段階)

入賞者への 連絡方法

【テーマ1】
①1次審査会(書類審査・非公開)
②最終審査会(公開の直接審査により、順位を決定する)
○1次審査会通過者(入賞者)の方のみ、入選の連絡と最終審査会への出席案内を、平成21年12月中旬下旬頃までに送付します。
*最終審査会に事務局で準備する県産イリコを使用する予定です。

【テーマ2】

①1次審査会(書類審査・非公開)
②順位決定(最終審査会の席上、内容を確認し順位を決定する)
○入賞者の方には、最終審査会後、副賞商品等の発送をもって通知します。

審査日程

【1次審査会】
平成21年12月中旬 高松市内にて

【最終審査会】
平成22年1月24日(日) 午後
高松市北浜町 香川県漁連漁業研修センター
調理実習室にて(予定)

審査員

久保弘子氏(香川県食と農アドバイザー)、
さぬき海の幸販売促進実行委員会関係者
など11名

★注意事項(必ずご確認ください)

- 応募作品は、未発表および発表予定のないものに限り、ます。
- 応募作品の著作権はすべて主催者に帰属し、応募用紙の返却は行いません。
- 応募に伴う個人情報、今回の目的以外には使用しません。
- 主要な入賞作品は、イリコ料理リーフレットや関連のホームページなどで公表。また、料理専門家等の監修のもと、必要に応じ若干のアレンジを加えた上で、当会が主催する料理教室用レシピとして使用する場合があります。
- コンテスト風景、参加者の首像に関して、報告記事等に掲載する場合があります。

★コンテスト事務局(作品応募先)

我が家のイリコ料理コンテスト事務局(担当: 坂野、川西)
〒760-8570 高松市善町4丁目1番10号(香川県農政水産部水産課内)
TEL:087-832-3475 FAX:087-806-0200

- 主催: さぬき海の幸(ハマチ・ノリ・イリコ)販売促進実行委員会
- 共催: 仁尾町漁業協同組合、観音寺漁業協同組合、伊吹漁業協同組合、香川県漁協女性部連合会





こんにちは、坂出税関です

Vol.3

「薬物及び銃器取締強化期間」実施のご協力のお願い

近年、国民生活の身近なところで薬物問題が起こり、テレビ、新聞等で取りざたされています。国内で摘発される不正薬物や銃器の大半は海外からの密輸品であり、昨年11月には門司港において、覚せい剤約300キロを密輸入しようとした外国籍船舶の乗組員と荷受人が摘発されました。

また、坂出税関支署管内でも昨年3月、高松港において、外国籍船舶の乗組員が覚せい剤1.3キロを身に隠匿し密輸入した事犯を摘発しており、香川県も決して安全とは言えない状況にあります。

このような中、神戸税関坂出税関支署は、10月の1ヶ月間を「薬物及び銃器取締強化月間」として、社会悪物品の摘発及び防圧のため、関係取締機関との連携をより一層密にし、水際の取締強化に努めておりますので、本取組みについて組合員の皆様方のご理解とご協力をお願いします。



発見された覚せい剤



船舶の外観

(平成20年11月、門司税関等合同捜査本部摘発)

皆様方におかれましては、日常業務等において、「何かおかしいな？」と思う事例がありましたら、坂出税関署、または最寄の税関出張所、もしくは24時間対応の密輸情報ダイヤル(0120-461-961)まで通報していただきますようご協力をお願いします。

『何かおかしいな？と思われる例』

- ・ 何か貨物が入っているような漂流物・漂着物を見つけたとき
- ・ 外国の船と頻りに無線で交信をしたり、沖合に向かって信号を送っている船を見かけたとき
- ・ 漁具を積まずに出港したり、夜間に出入りする等不審な行動をとる船舶を見かけたとき

税関ホームページ <http://www.customs.go.jp>

密輸ダイヤル 0120-461-961 (24時間365日受付)

【坂出税関支署】 0877-44-9211 坂出市入船町 1-6-10

【高松出張所】 087-851-2874 高松市朝日町 4-3-8

【丸亀出張所】 0877-23-7696 丸亀市蓬萊町 32-1

【詫間出張所】 0875-83-3071 三豊市詫間町詫間 1328-9